

資料5 中継所注意事項

選手入場口・優勝出迎え入口(監督・外部コーチは、10:00まで入場可。)



選手接しの確認方法

- ①次々走者待機場所から次走者待機場所に移動する際、自分のチームの順位を確認する
- ②音声によるナンバーカードの読み上げ
体育館裏のポイント(ラスト1300m地点 スピーカー1より女性の声)
- ③音声によるナンバーカードの読み上げ
トラックに向かう最後の直線(ラスト250m地点 スピーカー2より男性の声)
- ④選手自身の目視

(注) 音声による読み上げは先頭グループを優先します。後半区間では、すべてのチームを読み上げられません。

たすき中継時の注意点

- 1区-2区・2区-3区の中継時にはコース幅を内側に約2m広げます。
- 2区走者全員通過後は、トラックのラインに戻します。しかし、多くの選手がコースの内側にかたまってしまい、(○の箇所)選手同士の接触もあり、大変危険な状態となりました。

最短コースは、トラックの4~5レーンのあたりになります。トラックの外側のレーンが空いていれば、中継を待っている間に、外側へ詰めるようにご指導ください。(→の方向)

また、選手の呼び出しは行いませんので、選手自身の判断で中継するようになります。スムーズな中継が行えるように、試走時に監督からのご指導、選手同士の打ち合わせを十分行っておいてください。